

選挙運動費用収支報告書

1 令和7年11月16日執行 (観音寺市長選挙) (観音寺市議会議員選挙)

2 公職の候補者 住所 香川県観音寺市〇〇町〇〇丁目〇番〇号 氏名 香川 太郎

3 令和 7 年 〇 月 〇 日から
令和 7 年 △ 月 △ 日まで (第 1 回分) ← 第1回分は12月1日までに、その後、支出又は収入があった場合はその都度(支出又は収入があった日から7日以内)に第2回分以降を提出してください。

4 収入の部

月 日		金 額				提出する回ごとの収入又は支出の部で、1番早い月日と1番遅い月日を記入してください。		寄 附 を し た 者		金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠	備 考
		円						氏名又は団体名	職 業		
		(別 紙 の と お り)									
計	寄 附	200,000									
	その他の収入	1,220,000									
	計	1,420,000									
前 回 計	寄 附										
	その他の収入										
	計										
総 額	寄 附	200,000									
	その他の収入	1,220,000									
	総 計	1,420,000									

参 考	公費負担相当額 〇〇〇,〇〇〇円
-----	------------------

5 支出の部

月 日		金 額 又 は 見 積 額		区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の支出の見積の根拠	備 考
		円				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
		(別 紙 の と お り)								
計	立候補準備のための支出	358,400								
	選挙運動のための支出	826,600								
	計	1,185,000								
前 回 計	立候補準備のための支出									
	選挙運動のための支出									
	計									
総 額	立候補準備のための支出	358,400								
	選挙運動のための支出	826,600								
	総 計	1,185,000								
支出のうち		項 目			単 価 (A)	枚 数 (B)		金 額 ((A) × (B) = (C))		
公費負担相当額		(別 紙 の と お り)						円		
		計						〇〇〇,〇〇〇 円		

この報告書は、公職選挙法の規定に従って作製したものであって、真実に相違ありません。

令和 7 年 □ 月 □ 日

出納責任者 住 所 香川県観音寺市××町◇◇番地△

氏 名 香川 花子

事務担当者氏名 讃岐 次郎 電話番号 (0875) 〇〇 - 〇〇〇〇

備 考

- 1 収入の部中「参考」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額、その他の参考となる事項を記載することができるものとする。
- 2 支出の部中「支出のうち公費負担相当額」欄には、選挙運動に係る公費負担相当額を記載するものとする(各項目ごとの記載については、別紙によるものとする)。
- 3 出納責任者本人が提出する場合にあつては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあつては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、出納責任者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではない。

別紙（支出のうち公費負担相当額）

公費負担の申請内容と相違なく記載してください。

項 目	単 価 (A)	枚 数 (B)	金 額 ((A) × (B) = (C))
ビラの作成	〇.〇〇 円	〇, 〇〇〇 枚	〇〇, 〇〇〇 円
ポスターの作成	〇, 〇〇〇 円	〇〇〇 枚	〇〇〇, 〇〇〇 円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円
	円	枚	円

備考 本様式には、選挙運動に係る公費負担相当額を項目ごとに記載するものとする。ただし、各項目において二以上の契約がある場合には、契約ごとに記載するものとする。

別 紙 （収入の部）

月 日	金額又は見積額	種 別	寄 附 を し た 者			金銭以外の寄附 及びその他の収入 の見積の根拠	備 考
			住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	600,000 ^円	その他の収入					自己資金
〇月〇日	100,000	寄附	〇〇市◇◇◇町××-△△	乙川 一朗	会社社長		
〇月〇日	620,000	その他の収入					自己資金
〇月〇日	20,000	寄附	△△市〇〇町××-□	四国 太郎	会社員	無償労務従事 20,000円*1日	
〇月〇日	80,000	寄附	△△市〇〇町××-□	丙野 次郎	会社役員	事務所無料借上 8日間50㎡1室	11月9日 ~11月16日
計	1,420,000						
1 件 1 万円を超えるものは各件ごとに1 段を使って記入し、それ以下の収入は各日に収入した「寄附」「その他の収入」それぞれの額の合計のみを記載してください。				金銭以外による収入のときは見積り（時価相当額）の根拠を記載し、さらに、事務所借上げ、労務提供などの場合には、その期間を備考欄に記載してください。 また、金銭以外による収入があったときは、同内容を支出の部にも記入します。			

- 備考 1 収入の部においては、一件 1 万円を超えるものについては各件ごとに記載し、一件 1 万円以下のものについては種別ごとに各収入日における合計額を一欄に記載するものとする。なお、寄附については、一件 1 万円以下のものについても必要に応じて各件ごとに記載してさしつかえない。
- 2 収入の部中「種別」欄には、寄附金、その他の収入の区別を明記するものとする。
- 3 債務の免除、保証その他金銭以外の財産上の利益の収受については、その債務又は利益を時価に見積った金額を記載するものとする。
- 4 寄附及びその他の収入が金銭以外のものであるときは、「金銭以外の寄附及びその他の収入の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
- 5 寄附の中金銭、物品その他の財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日等を「備考」欄に記載するものとする。
- 6 精算届後の報告書にあっては、「4 収入の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
- 7 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

必ず領収書の日付と一致させてください。				「立候補準備」又は「選挙運動」と記載してください。			費目名 1 人件費		
月 日		金額又は見積額	区 分	支出の目的	住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業	金銭以外の支出の見積額の根拠	備 考
〇月〇日		10,000 円	立候補準備	労務者報酬	〇〇市△△町××	讃岐 夢豚	無職	備考2の(一)～(十)までの費目名を記入してください。	
〇月〇日		20,000	立候補準備	労務者報酬	〇〇市□□町△△	甲山 一郎	会社役員		
〇月〇日		10,000	選挙運動	事務員	××市□□町△△	乙川 姫子	主婦		
〇月〇日		30,000	選挙運動	事務員	〇〇市□□町◇◇	丙野 次郎	会社役員		
〇月〇日		75,000	選挙運動	車上運動員	〇〇市□□町△△	丁田 花子	会社員		
〇月〇日		20,000	選挙運動	手話通訳者	〇〇市□□□町△△	四国 太郎	会社員	急償労務従事 20,000円*1日	
					住所は番地まで記載してください。				
計		390,000							
(参考) 選挙運動のために使用する労務者、届出をした選挙運動員（事務員、車上等運動員、手話通訳者、要約筆記者）に対する報酬が該当します。 選挙運動員等に対する実費弁償は、その内容によって（四）交通費、（八）食料費等に計上してください。					注 意 人件費だけでなく、すべての支出に係る領収書の写しを提出してもらいます。領収書の内容と収支報告書の記載に食い違っている点がないか、チェックしてください。				

備考 1 支出の部に「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。

2 支出の部には、(一)人件費 (二)家屋費 ((イ)選挙事務所費 (ロ)集会会場費等) (三)通信費 (四)交通費 (五)印刷費 (六)広告費 (七)文具費 (八)食糧費 (九)宿泊費 (十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。

3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。

4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。

5 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、人夫賃、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。

6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。

7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。

8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 2 家屋費 (イ)選挙事務所費 (ロ)集会会場費等

(イ) 選挙事務所費、(ロ) 集会会場費等に分けて記入してください。				支 出 を 受 け た 者			金 銭 以 外 の 支 出 の 見 積 の 根 拠		備 考
月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業			
〇月〇日	10,000 ^円	立候補準備	電話架設費	〇〇市△△町××-◇	〇〇産業				
〇月〇日	80,000	選挙運動	選挙事務所 備上料	△△市〇〇町××-□	丙野 次郎	会社役員	事務所煮料備上 8日間50㎡1室		11月9日 ～11月16日
(イ)選挙事 務所費計	90,000					収入の部に記入した内容と一致します。			
〇月〇日	5,000	選挙運動	個人演説会 場備上料	××市〇〇町◇◇◇	□□自治会館	集会場			
〇月〇日	5,000	選挙運動	個人演説会 備品代	□□市××町△△-○	××公民館	集会場			
(ロ)集会会 場費計	15,000								
計	105,000	(イ) 選挙事務所費 + (ロ) 集会会場費等							
(参考) 選挙事務所費とは、事務所の借上費や机・椅子等の備品を用意するための費用など事務所を用意するための費用です。事務所に架設する電話などのための費用もここに含まれます。 集会会場費は、主に、会場借上料など個人演説会場を準備するための費用です。この中にも備品を準備するための費用が含まれます。									

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費(二)家屋費(イ)選挙事務所費(ロ)集会会場費等(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)休泊費
(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消し
たときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載する
ものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 (支出の部)

費目名 3 通信費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	10,000 ^円	立候補準備	電話機借上料	△△市××町〇〇	□□(株)◇◇支店			
〇月〇日	3,200	選挙運動	切手代(連絡用)	◇◇市△△町××-〇	〇〇郵便局			
計	18,000							
(参考) 電報、電話、葉書、封書に要する費用。選挙運動用通常葉書の郵送料は無料であるため計上されませんが、電報、葉書、封書等が事務上の連絡のために使われる可能性があります。また、選挙管理委員会等に対する届出のために要した通信費もここで計上します。 なお、事務所の電話架設費は選挙事務所費ですが、電話機借上料や通話料は通信費です。								

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費(二)家屋費((イ)選挙事務所費(ロ)集合会場費等)(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)休泊費(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 4 交通費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	5,000 ^円	選挙運動	労務者車賃	××市□□町△△	乙川 姫子	主婦		
計	5,000							
(参考) 選挙運動員、労務者の交通費（実費弁償分）。なお、候補者についても交通費は生じますが、候補者が常用する車等のために要した支出は選挙運動費用とみなさないで、収支報告書には計上しません。 選挙運動用自動車（1人1台）を使用するために要した費用も収支報告書には記載しません。内容としては、借上料、燃料代、オイル代、修繕費、タイヤ代、運転手の雇料、宿泊、食事代は選挙運動費用とみなされない。ただし、選挙運動用自動車に取り付ける文書図画に要する経費は、選挙運動費用として該当科目に記入します。 なお、選挙運動員が友人等に無料で自動車に乗せてもらった場合には、その友人等からの寄附とみなし、収入及び支出の両欄に記載します。								

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。

2 支出の部には、（一）人件費（二）家屋費（（イ）選挙事務所費（ロ）集合会場費等）（三）通信費（四）交通費（五）印刷費（六）広告費（七）文具費（八）食糧費（九）宿泊費（十）雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。

3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。

4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。

5 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、人夫賃、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。

6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。

7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。

8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 5 印刷費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	25,000 ^円	立候補準備	事務連絡用宛名印刷費	〇〇市□□町△△	(有)□□印刷			
〇月〇日	124,000	立候補準備	ポスター印刷費	□□市〇〇町××－△△	◇◇◇サービス(株)	自費負担分を記載してください。		
〇月〇日	105,000	選挙運動	選挙運動用通常景書印刷費	△△市××町〇〇	〇〇印刷(株)			
計	310,000							
(参考) 選挙運動のために使用するポスター、葉書等の印刷費。								

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費(二)家屋費((イ)選挙事務所費(ロ)集会会場費等)(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)宿泊費(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 6 広告費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	13,000 ^円	立候補準備	たすき作成費	〇〇市□□町△△	(有)□□印刷			
〇月〇日	35,000	立候補準備	選挙事務所用 看板作成費	□□市〇〇町××－△△	◇◇◇看板			
〇月〇日	25,000	立候補準備	選挙運動用自動 車看板作成費	△△市××町〇〇	〇〇企画(株)			
〇月〇日	50,000	立候補準備	個人演説会用 立札作成費	△△市××町〇〇	〇〇企画(株)			
計	130,000							
(参考) 立札、看板、ちょうちん、たすき、拡声器等の費用。								

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費(二)家屋費((イ)選挙事務所費(ロ)集合同会場費等)(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)休泊費(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 7 文具費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	3,000 ^円	立候補準備	ボールペン20本 ほか	△△市□□町××－〇	〇〇文具(株)			2件
〇月〇日	4,500	立候補準備	ファイル15冊ほ か	△△市□□町××－〇	〇〇文具(株)			3件
〇月〇日	15,000	立候補準備	印刷用紙ほか	〇〇市△△町□□－×	(株)□□□製紙			1件
〇月〇日	20,000	選挙運動	ポスター貼付 シールほか	□□市××町◇◇◇	△△△企画			1件
計	44,000							
(参考) 選挙事務所において使用した紙、筆記用具などの消耗品等。								

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費 (二)家屋費 ((イ)選挙事務所費 (ロ)集会会場費等) (三)通信費 (四)交通費 (五)印刷費 (六)広告費 (七)文具費 (八)食糧費 (九)宿泊費 (十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 8 食糧費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	1,200 ^円	立候補準備	茶景代	〇〇市××町◇◇－△	□□スーパー ××店			
〇月〇日	4,500	立候補準備	茶景代	〇〇市××町◇◇－△	□□スーパー ××店			
〇月〇日	17,000	選挙運動	弁当代	××市〇〇町◇◇◇	〇〇食堂			1食850円 *20食
〇月〇日	21,000	選挙運動	弁当代	△△市□□町××－〇	××弁当			1食700円 *30食
計	145,000							
(参考) 湯茶及びこれに伴い通常提供される程度の菓子を用意するための費用、選挙運動員、労務者に対して提供する弁当（価額、個数等について法律上制限がある）を用意するための費用など。								

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費 (二)家屋費 ((イ)選挙事務所費 (ロ)集会会場費等) (三)通信費 (四)交通費 (五)印刷費 (六)広告費 (七)文具費 (八)食糧費 (九)宿泊費 (十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、人夫賃、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 9 休泊費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	円 8,000	選挙運動	運動員宿泊費	××市□□町△△	乙川 姫子	主婦		
計	8,000							
(参考) 休憩や宿泊に要した費用。								

備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費(二)家屋費((イ)選挙事務所費(ロ)集会会場費等)(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)休泊費
(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

別 紙 （支出の部）

費目名 10 雑費

月 日	金額又は見積額	区 分	支出の目的	支 出 を 受 け た 者			金銭以外の 支出の見積 の 根 拠	備 考
				住所又は主たる事務所の所在地	氏名又は団体名	職 業		
〇月〇日	8,200 ^円	立候補準備	ベニヤ板ほか	◇◇市〇〇町××－△	〇〇材木店			
〇月〇日	2,100	選挙運動	水道代	□□市××町△△－〇	□□市	水道業		
〇月〇日	3,600	選挙運動	ガス代	□□市◇◇町〇〇－×	(株)◇◇ガス	ガス業		
〇月〇日	16,100	選挙運動	電気代	◇◇市〇〇町××－△	〇〇電力(株)	電気業		
計	30,000							
(参考) (一)～(九)に当てはまらないもの。光熱水費等。								

注 意
各項目の説明にないものは選挙運動経費ではないということではありません。すべての「選挙運動に関する」費用は、出納責任者が適宜10項目のうちのどれかに当てはめ、月日順に明細を記載してください。

- 備考 1 支出の部中「区分」の欄には、立候補準備のために支出した費用と選挙運動のために支出した費用との区別を明記するものとする。
2 支出の部には、(一)人件費(二)家屋費((イ)選挙事務所費(ロ)集会会場費等)(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)宿泊費(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。また、上部欄外の費目名には、当該費目名を記載するものとする。
3 「金額又は見積額」の欄には、金銭の支出をしたときはその金額と、財産上の義務を負担し、又は建物、船車馬、飲食物、その他の金銭以外の財産上の利益を使用し、若しくは費消したときは時価に見積もった金額との合計額を記載するものとする。
4 支出が金銭以外の支出であるときは「金銭以外の支出の見積の根拠」の欄にその員数、金額、見積の根拠等を記載するものとする。
5 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。
6 支出の中金銭、物品その他財産上の利益の供与又は交付の約束は、その約束の日の現在において記載するものとし、その旨並びにその履行の有無及び年月日を、「備考」欄に記載するものとする。
7 精算届後の報告書にあっては、「5 支出の部」に前回報告した金額をあわせて総額の欄に記載するものとする。
8 前各号に定めるものの外、出納責任者において必要と認める事項を記載することができる。

領収書等を徴し難い事情があった支出の明細書

(1 枚の内 1 枚)

[illegible]

- | | | | |
|---|--------------|-----------|--------------|
| 1 | 令和7年11月16日執行 | (観音寺市長選挙) | (観音寺市議会議員選挙) |
| 2 | 公職の候補者 | 氏名 | 香川 太郎 |
| 3 | 出納責任者 | 氏名 | 香川 花子 |

備考 1 「区分」の欄には、立候補準備のために要した費用及び選挙運動のために支出した費用の区別を明記するものとする。

2 「支出の目的」の欄には、支出の目的（謝金、人夫賃、家屋贈与等）、員数等を記載するものとする。

振込明細書に係る支出目的書

支出の費目	支出の目的
宿泊費	宿泊費

- 1 令和7年11月16日執行 (観音寺市長選挙) (観音寺市議会議員選挙)
- 2 公職の候補者 氏 名 香川 太郎
- 3 出納責任者 氏 名 香川 花子

備考 1 「支出の費目」の欄には、(一)人件費(二)家屋費((イ)選挙事務所費(ロ)集会会場費等)(三)通信費(四)交通費(五)印刷費(六)広告費(七)文具費(八)食糧費(九)休泊費(十)雑費の費目を設けて、費目ごとに記載するものとする。

2 「支出の目的」の欄には、支出の目的(謝金、人夫賃、家屋贈与等)、員数等を記載するものとする。

3 支出の目的ごとに別葉とするものとする。

4 支出の目的に対応する振込明細書の写しと併せて提出するものとする。

注意

この用紙は振込による支払をした場合に使用します。

振込による支払をした場合、通常、振込明細のみが手元に残ります。その場合、振込明細は領収書の代わりとはなりませんので、振込明細の写しを添付するとともに、この目的書又は前頁の明細書に当該支出について記載してください。

なお、平成24年改正により、振込明細書に支出の目的が記載されているときは、その写しの提出で足り、この目的書の作成は必要ありません。

前頁の明細書に記載する場合には1枚の用紙に14段かけますが、この目的書は1段しか書けませんので御注意ください。